

2021年9月16日

## 外来通院された患者さんへ

### (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

#### [研究課題名]

服薬情報提供書(トレーシングレポート)の内容分析と医療経済効果に関する研究

#### [研究機関の長] 香川大学医学部長

#### [研究責任者名・所属]

香川大学医学部附属病院薬剤部 教授/薬剤部長 小坂 信二

#### [研究の目的]

当院において、2020年11月1日から保険薬局の薬剤師が処方医師へ情報提供を行う仕組みとして運用を開始している服薬情報提供書(以下、トレーシングレポート)の実態把握のため、トレーシングレポートの内容を分析し評価します。また、トレーシングレポートが患者さんの薬物治療における副作用の回避や予防、残薬の解消などにどのくらい影響しているのかを医療経済学的に評価します。

#### [研究の方法]

対象となる患者さん

2020年11月1日から2021年10月31日の期間に保険薬局から当院薬剤部へトレーシングレポートを送付された患者さんを対象とします。

利用する診療情報

#### 【トレーシングレポートの記載内容】

- 処方医の診療科
- 患者さんの年齢
- 患者さんの性別
- 保険薬局から当院へのトレーシングレポート送信に対する患者さんの同意の有無

➤情報提供内容の分類

- ・継続性の必要性が乏しい薬剤についての情報提供(ポリファーマシー)
- ・経口抗がん剤の適正使用に関する情報提供
- ・残薬調整に関する情報提供
- ・服薬状況
- ・処方内容に関連した提案
- ・その他

➤保険薬局の薬剤師からの情報提供内容および提案内容の詳細

- ・残薬が生じた場合の理由 飲み忘れが積み重なった、新たに別の医薬品が処方された、飲む量や日数を間違っていた、同じ医薬品が処方されていた、処方日数が服用日数より多かった、自分で判断し飲むのをやめた、その他
- ・残薬を回避するための対応 適切な服薬に向けて意義や重要性について指導、その他
- ・残薬に関する医師への提案 変更 or 中止を提案(理由/提案内容について)、その他

【診療録の記載内容】

- 薬剤師による介入後の医師による処方変更の有無及び処方変更の内容

[研究組織]

香川大学医学部附属病院薬剤部 教授/薬剤部長 小坂 信二  
香川大学大学院医学系研究科 薬剤学 大学院生 越野 優希  
香川大学医学部附属病院薬剤部 副薬剤部長 田中 裕章

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1  
香川大学医学部附属病院薬剤部  
香川大学大学院医学系研究科 薬剤学 大学院生 越野 優希  
電話 087 - 898 - 5111 FAX 087 - 891 - 2484